

USMCA 発効（2020 年 7 月）以降に発動された「事業所特定の迅速な労働問題対応メカニズム（RRM）」については以下の記事を参照。

<解決済み>

1. メキシコ・グアナファト州シラオ市にあるゼネラルモーターズ（GM）の工場での労働権侵害の疑い（[2021 年 7 月 12 日記事](#)、[2021 年 9 月 24 日記事](#)）
2. メキシコ・タマウリパス州マタモロス市にある自動車部品メーカー、トリドネックスの工場での労働権侵害の疑い（[2021 年 8 月 12 日記事](#)）
3. メキシコ・タマウリパス州レイノサ市にある自動車部品メーカー、パナソニック・オートモーティブ・システムズの工場での労働権侵害の疑い（[2022 年 7 月 15 日記事](#)）
4. メキシコ・コアウイラ州フロンテラ市にある自動車部品メーカー、テクシド・イエロの工場での労働権侵害の疑い（[2022 年 8 月 18 日記事](#)）
5. メキシコ・コアウイラ州ピエドラス・ネグラス市にある自動車部品メーカー、マヌファクトゥラス VU の工場での労働権侵害の疑い（[2022 年 9 月 20 日記事](#)）

※但し、本工場では 2 回目の労働権侵害の事実が確認され、2023 年 3 月末に米墨政府と合意した改善策を履行中だったが、同年 10 月に閉鎖となっている（[2023 年 10 月 12 日記事参照](#)）
6. メキシコ・ケレタロ州にある米自動車部品メーカー、ユニーク・ファブリケーションズの工場での労働権侵害の疑い（[2023 年 4 月 26 日記事参照](#)）

7. メキシコ・グアナファト州にある自動車部品メーカー、矢崎グループの工場での労働権侵害の疑い ([2023 年 10 月 5 日記事参照](#))

<米国・メキシコ両国合意の改善策を履行中>

1. メキシコ・サンルイスポトシ州にある米タイヤ大手、グッドイヤーの工場での労働権侵害 ([2023 年 7 月 21 日記事参照](#))
2. メキシコ・グアナファト州にある自動車部品メーカー、ドラクストンの工場での労働権侵害 ([2023 年 8 月 2 日記事参照](#))
3. メキシコ・アグアスカリエンテス州にある衣服メーカー、インダストリアス・デル・インテリオール (INISA) の工場での労働権侵害 ([2023 年 8 月 10 日記事参照](#))

<米国がメキシコにパネル設置を要請>

1. メキシコ・サカテカス州にある同国鉱山開発最大手グループ・メヒコ所有のサン・マルティン鉱山での労働権侵害の疑い ([2023 年 8 月 23 日記事](#)、[2023 年 8 月 29 日記事参照](#))

<米国からメキシコへ事実確認を要請済み>

1. メキシコシティを拠点とする貨物航空会社マス・エアで労働権侵害の疑い ([2023 年 9 月 1 日記事参照](#))

2. メキシコ・アグアスカリエンテス州にある自動車部品メーカー、テクラス・オートモ
ーティブの工場での労働権侵害の疑い ([2023 年 9 月 26 日記事参照](#))
3. メキシコ・サンルイスポトシ州にある自動車部品メーカー、アジアウェイ・オートモ
ーティブ・コンポーネンツの工場での労働権侵害の疑い ([2023 年 10 月 25 日記事参
照](#))

以上